

もくじ

もくじ

1

火災

30

台風・豪雨時の避難の参考となる5段階の警戒レベル

2

地震災害

31～32

台風・豪雨時避難行動判定フロー

3

震度分布図

33

マイ・タイムライン

4

液状化危険度分布図

34

ハザード情報について

5

地域ぐるみで防災に取り組もう

35

全体索引図(外水氾濫・内水氾濫)

6

避難の種類

36

詳細図1～6(外水氾濫)

7～18

避難するときの心得

37

詳細図1～3(内水氾濫)

19～22

災害の「備え」チェックリスト

38

洪水浸水想定区域図【浸水継続時間】

23

避難所について

39

雷・竜巻や急な大雨など

24

自宅に留まる場合の備え

40

台風などの風水害

25～26

避難所一覧・関連施設

41

風水害

27～28

わが家の「緊急・救急情報」防災メモ

42

雪害/火災

29

かみのかわ情報アプリで情報を集めましょう

裏表紙

本書の活用方法について

- 住んでいる場所と予想される危険箇所を地図上で確認しましょう
- 避難先を確認しましょう
- 避難経路を考えてみましょう
- 家族や周辺住民と情報を共有しましょう



家族みんなで防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときにあわてず行動できるよう、本書を活用いただき、家族で普段から話し合っておきましょう。

- 家具の置き方、工夫していますか？
- 食料・飲料などの備蓄、十分ですか？
- 非常用持ち出しバッグの準備、できていますか？
- 安否確認方法、決まっていますか？
- 避難先や避難経路、確認していますか？
- 関連お役立ちサイト、把握していますか？
- もしものときの情報収集、していますか？



地域の防災力を高める 自助・共助・公助

地震や洪水、台風などの自然災害による被害は、わたしたちの日ごろの努力によって減らすことが可能です。行政による「公助」はいうまでもありませんが、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人どうしが助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための大きな力となります。ただし、身のまわりの人を助けるには、まず自分自身が無事であればなりません。「自助」があつての「共助」です。災害が起こってからでは間に合いません。いざというときに備え、適切な行動ができるよう日常的に防災を意識しましょう。



台風・豪雨時の避難の参考となる5段階の警戒レベル

避難情報など (警戒レベル)			防災気象情報 (警戒レベル相当情報)		
警戒レベル 状況	住民がとるべき行動	避難情報	警戒 レベル	河川氾濫	大雨
5 災害発生 または切迫	命の危険 直ちに 安全確保！	緊急安全 確保	5 相当	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 大雨 特別警報
〜〜警戒レベル4までに必ず避難！〜〜					
4 災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4 相当	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 大雨 危険警報
3 災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等 避難	3 相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報
2 気象状況 悪化	自らの避難 行動を確認	—	2	レベル2 氾濫 注意報	レベル2 大雨 注意報
1 今後気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを 高める	—	1	早期注意情報	

警戒レベル相当情報とは、国・県等が発表する防災気象情報のうち、住民の皆さんが自ら行動をとる際の判断に参考となる情報のことです。上三川町は避難指示等の避難情報の適時的確な発令に努めます。併せて、住民の皆さんも、避難情報の発令を待たず、警戒レベル相当情報を参考に自ら判断して早めに避難行動をとりましょう。

住民への伝達方法

